

## ごあいさつ

### ■事業経営について

当社は1992年に新生“NECロジスティクス(株)”として発足し昨年、15周年を迎えることが出来ました。これもNECをはじめ多くのお客様からのご支援の賜と御礼を申し上げます。

当社はノンアセット型サードパーティロジスティクス(3PL)事業者としてますますグローバル化し、多様化するお客様のニーズに迅速に応えるために今まで培ってきたサプライチェーンマネジメント(SCM)の実践的なノウハウで調達、生産、販売、回収の一連の“モノと情報を最適化”するロジスティクス・サービスの提供を事業基盤としています。

今後も当社では、事業の更なるグローバル化を進め、今まで以上にSCMの実践を推進するとともに、国内におけるサービスと輸出入にかかわるサービス等を組み合わせた国内外一貫サービス体制の強化を図りNECグループをはじめ一般のお客様に対しても満足いただけるソリューションの提供を行ってまいります。

### ■企業理念、社会情勢と環境経営

当社では企業理念として“人と環境に優しいロジスティクスサービスをとおして豊かな社会の実現に貢献”することを掲げているように、環境問題を経営の最重要課題として積極的に取り組んでいます。また、現在では環境のみならず社会の高度化と共にお客様の荷物を預かるものとして情報セキュリティ、内部統制など、CSRの視点からコンプライアンスの管理強化を積極的に行っています。

環境管理の観点では、2008年度より京都議定書のCO<sub>2</sub>削減が始まりました。地球の温暖化の抑制は地球規模の大きな課題になっています。

当社はこの大きな問題である温暖化と、トラック、鉄道、航空、船等の輸送機関から排出されるCO<sub>2</sub>が温暖化と大きなかわりがあることから、従来よりCO<sub>2</sub>の削減に積極的に取り組んでまいりました。

省エネルギー法では2007年度からエネルギー削減活動が義務化されています。当社ではこれらの義務を果たすため荷主と輸送手段の見直しを進め、トラックネット

ワークの運用方法の変更、積載率の向上、航空輸送の削減、モーダルシフト等の活動を共同で推進し、前年度より輸送荷量のトンキロ原単位あたり13%削減することができました。

このように、今後は輸送事業者のみで活動を行うのではなく荷主との協力、協働により最適な輸送手段を構築し、CO<sub>2</sub>の削減を推進します。

### ■グローバル化

当社では国内のみならず海外においてもサービスを提供しており、国内外で一貫したロジスティクス・サービスを提供できることが当社の強みと自負しています。このように海外においても事業を行っていることから、グローバルに環境活動を推進するために国内・海外法人の全てでISO14001の認証登録を目指しており、今年度、海外2法人の登録により全ての法人の登録となります。

今後は、ISO14001の認証登録で終わらせることなく、国内、海外の全ての法人が一体となり一層積極的に環境活動を展開いたします。

### ■最後に

今後も当社では、全ての社員がベクトルを合わせて環境活動を含めた事業活動を私の経営姿勢である“ONE HEART BEAT(鼓動を一つに)”をモットーに社員一丸で取組む所存です。

最後に当社の環境管理活動をこのレポートで紹介させて頂くことでご理解を賜り今後とも支援のほどよろしくお願い致します。



2008年6月  
代表取締役執行役員社長

友田 宏明